

# 令和7年第1回 階上町中学生模擬議会 会 議 録



令和7年1月23日  
階上町議会

# 令和7年第1回階上町中学生模擬議会会議録目次

## ○第1号 1月23日（木曜日）

議事日程	3
本日の会議に付した事件	5
出席議員	5
欠席議員	5
説明のため出席した者の職氏名	5
職務のため出席した者の職氏名	5
階上町議会副議長挨拶	6
開議の宣告	7
一般質問	7
荒道 翔梧 君	7
木下 心綺 君	8
澤田 琢磨 君	10
永敷 奏 君	12
長根 陽琥 君	13
南上 堅星 君	14
荒道 咲月 君	16
太田 珠愛 君	17
北城 莉央 君	19
中嶋 心 君	20
長根 明凜 君	21
畑中 烈心 君	23
階上町議会議長挨拶	25
閉会の宣告	26
署名議員	27
議場内議席表	28

令和7年第1回階上町中学生模擬議会会議録

(第1号)

令和7年1月23日(木曜日)

## 令和7年第1回階上町中学生模擬議会

### 議事日程第1号

令和7年1月23日 午前10時00分開議

#### 日程第1 一般質問

○ 1 番 あらみち 荒道 しょうご 翔梧 君

(1) 地震などの自然災害が他の県で発生した時、階上町ではお金を寄付していますか。しているとすれば、どのくらい寄付金を出していますか。

○ 2 番 きした 木下 しき 心綺 君

(1) 少子高齢化が進んでいる世の中で、町内で「少子高齢化」に対してどのような対策を立てていますか。

○ 3 番 さわだ 澤田 たくま 琢磨 君

(1) 階上町では森林伐採が去年見られましたが、何のために伐採をしているのですか。

○ 5 番 ながしき 永敷 しん 奏 君

(1) 道仏中学校では交通安全教室を行っているのですが、階上町ではどのような「交通安全対策」をしていますか。

○ 6 番 ながね 長根 はるく 陽琥 君

(1) 階上町では近頃、不審者の目撃がありました。階上町ではどのような「防犯対策」をしていますか。

○ 7 番 なんじょう 南上 けんせい 堅星 君

(1) 階上町をよりよい町にするために議員の皆さんはどのようなことを第一に考えていますか。

○ 9 番 あらみち さつき 荒道 咲月 君

(1) ポケモンは国内外で人気があり、観光資源としても活用できると思います。例えば観光地や町内の目立つ場所に設置することで、観光客の誘致や地域のPRにもつながると思います。現に道の駅に1個置いてありますが、2個目希望します。階上町の地域活性化を目的に、ポケモンのデザインを使ったマンホールの設置を提案します。

○10 番 おおた しゅな 太田 珠愛 君

(1) 道仏中学校では、障がいのある人へ向けて、スロープや車いす、段差をなくすなどのバリアフリーが充実している環境なのですが、階上町は、障がいのある人へ向けて、どのような配慮を行っているのでしょうか。

○11 番 きたじょう りお 北城 莉央 君

(1) 階上町議員の皆さんの主な仕事の内容と町民からの要望にどのように対処しているかを教えてください。

○12 番 なかじま ここ 中嶋 心 君

(1) 階上町での移動手段の多くが自動車ですが、コミュニティバスを利用すると、どこまで行くことができますか。

○13 番 ながね あかり 長根 明凜 君

(1) 私の家族に高齢者、障がい者がいるのですが、そのような人に向けた取組は何かありますか。

○ 8 番 はたなか れつし 畑中 烈心 君

(1) 階上町ではどのような「公害対策」をしていますか。

## 本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

### 出席議員（13名）

1番	荒道翔梧君	2番	木下心綺君
3番	澤田琢磨君	4番	蔦木隼之介君
5番	永敷奏君	6番	長根陽琥君
7番	南上堅星君	8番	畑中烈心君
9番	荒道咲月君	10番	太田珠愛君
11番	北城莉央君	12番	中嶋心君
13番	長根明凜君		

### 欠席議員（0名）

### 説明のための出席者

議長	長根岩夫君	副議長	森榮吉君
議員	大江和夫君	議員	百目木和俊君
議員	林貢君	議員	上道二三男君
議員	小松雅彦君	議員	大下修君
議員	下沢育男君	議員	小坂正年君
議員	熊谷道雄君	議員	中島孝一君
議員	渡部高明君	議員	土橋美加佐君

### 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	佐京実君
庶務GL	野沢香織君
総務課主査	花生智紀君
議会事務局主事	船渡節子君

---

## ◎修礼

(開会時刻 午前 10 時 00 分)

- 議会事務局長(佐京実君) 修礼を行いますので御起立ください。礼。直れ。  
御着席ください。
- 

## ◎階上町議会副議長挨拶

- 議長(葛木隼之介君) 会議に先立ちまして、階上町議会副議長から、発言の申出がありますので、これを許します。

- (森榮吉君) はい、議長。

- 議長(葛木隼之介君) 階上町議会副議長、森榮吉君。

- (森榮吉君) はい。〔森榮吉君登壇〕

おはようございます。階上町議会の副議長を仰せつかっております森と申します。よろしく申し上げます。

道仏中学校の中学生議員の皆さん、本日はようこそ階上町議会へおいでくださいました。議員一同、心から歓迎申し上げます。

今日は階上町議会では初めてとなりますが、中学生の模擬議会を開催できること、これに対しまして、多少の緊張感を持ちながら、嬉しく思っているところでございます。

階上町の未来を担うあなた方、中学生議員の皆さんが、これから行われる意見発表の機会を通し、議会を身近に感じてくれることを期待します。

本来であれば、我々がそちらの席にて質問する立場なんですけど、今日は逆に答える立場ということでこちらに位置させていただいております。

皆さんの質問には、我々議員も精一杯の回答をしたいと思っておりますの



で、限られた時間内ですが、元気に明るく、この機会を楽しんで勉強していただきます。

簡単ですが、歓迎の言葉といたします。

本日はよろしく申し上げます。〔森榮吉君降壇〕

---

### ◎開議の宣告

○議長（蔦木隼之介君） ただいまの出席議員は、13名であります。

定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

---



### ◎一般質問

○議長（蔦木隼之介君） 日程第1、一般質問を行います。

順次質問を許します。

1番、荒道翔梧君の質問を許します。

○1番（荒道翔梧君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 1番、荒道翔梧君。

○1番（荒道翔梧君） はい。〔荒道翔梧議員登壇〕

1番、荒道翔梧です。質問の機会を与您いただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

地震などの自然災害が他の県で発生した時、階上町ではお金を寄付していますか。しているとすれば、どのくらい寄付金を出していますか。



以上、壇上からの質問を終わります。〔荒道翔梧議員降壇〕

○（土橋美加佐君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 土橋美加佐君。

○（土橋美加佐君） はい。〔土橋美加佐君登壇〕

それでは、荒道議員にお答えします。

近年は、全国的に、地震、台風、豪雨、大雨、土石流、暴風、大雪など、自然災害の激甚化・頻発化などにより、多くの犠牲者が出るなどの痛ましい被害をもたらしています。



階上町では、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災において、住宅の全壊や半壊、基幹産業の漁業は、漁業関連施設や漁船被害、漁労設備などに壊滅的な被害を受け、沿岸部を中心に大きな爪痕を残しました。

また、東日本大震災に係る復旧工事のため、青森県中泊町や能登地方などの県内外の多くの方々、事業者、自治体等から、寄付金や義援金が、被災地である階上町に寄せられました。

これらのお金は、復旧事業のために活用され、いち早く復旧のめどをつけることができたものと思っていますし、この震災によって大きな被害を受けた現実を教訓として、語り継いでいくことも、大切なことだと思っています。

さて、令和 4 年 8 月豪雨災害被害の影響により、青森県北津軽郡中泊町は、浸水などにより、多くの住宅、建物や道路などに被害を受けました。

また、令和 6 年能登半島地震では、日本海沿岸の広範囲に津波が襲来したほか、奥能登地域を中心に土砂災害、火災、液状化現象、家屋の倒壊、交通網の寸断が発生し、甚大な被害をもたらし、一部地域では、生活再建が進んでいない状況が続いています。

これらの災害に対し、中泊町に対しては階上町から 150 万円、能登地方へは青森県町村会という形で 100 万円、階上町職員互助会から 10 万円の見舞金を贈っています。

町議会としても、能登半島地震に対して 10 万円の見舞金を贈っています。

以上で、荒道議員への答弁といたします。〔土橋美加佐君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、1 番、荒道翔梧君の質問を終わります。

2 番、木下心綺君の質問を許します。

○2 番（木下心綺君） はい、議長。

○議長（鳶木隼之介君） 2 番、木下心綺君。

○2 番（木下心綺君） はい。〔木下心綺議員登壇〕

2 番、木下心綺です。質問の機会を与えていただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

少子高齢化が進んでいる世の中で、町内で「少子高齢化」に対してどのような対策を立てていますか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔木下心綺議員降壇〕



○（渡部高明君） はい、議長。

○議長（鳶木隼之介君） 渡部高明君。

○（渡部高明君） はい。〔渡部高明君登壇〕

ただいまの御質問、木下議員、少子高齢化などよく勉強していらっしゃるんですね。

それでは、木下議員にお答えしたいと思います。難しい言葉もございますので、少し説明をしながらしたいと思います。

まず、階上町でも年々高齢化が進み、高齢化、65 歳から 74 歳までを前期高齢者、75 歳以上後期高齢者と言いますが、この高齢化が進み、寝たきりや認知症などの要介護高齢者が増えております。要介護高齢者というのは、介護の必要な高齢者という意味です。

町では、「ともに支え合う福祉社会づくりの推進」のため、全ての高齢者が健やかで生きがいを持ち、安心した生活を送れるよう、地域包括ケアシステム、この言葉も少し難しいですが、地域包括ってというのは、住まい、医療、介護予防生活支援など全てをまとめてケアするシステム、そういう意味です、を推進するとともに、生きがいづくりや社会参加などに努めています。介護を必要とする高齢者に対しては、介護保険制度、保険ですからお金をかけた人が後々提供してもらおう、日本では 40 歳以上となっておりますね。介護保険制度に基づくサービスを提供するとともに、必要な施設整備や地域・医療と連携した高齢者対策を推進して、高齢者福祉の充実を目指しております。



少子化対策としては、子育てしやすい環境の整備と子ども・子育て支援事業の推進を掲げ、事業を行っています。

具体的には、学校給食費の無償化、これは私どもの時代にはありませんでした。階上町はいち早くこれに取り組んでおります。それから0歳から2歳児の保育料無償化、三つ目に3歳から5歳児の保育施設等の給食費の助成、高校生までの通院及び入院の自己負担分を助成する子ども医療費無償化などがあります。高校生まで医療費に関しては助成があります。

また、我が国の少子化は急速に進行していますが、令和5年4月1日にこども家庭庁が設置されました。こども家庭庁、国の組織の一つとして設置されたのです。こども施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していくための「こども基本法」ができました。法律の分野で特に大切な事は基本法として制定しております。

全てのこども・若者が、身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができる社会、「こどもまんなか社会」の実現を目指すこととされています。次世代の皆さん方、こどもを中心に考える社会制度です。

現在、階上町では、令和7年度からスタートする「階上町こども計画」を策定することとしており、「こどもまんなか 家庭はいきいき みんなで育て、支えあう“ネットワークづくり”、協力してやるということですが、を目指して」いくこととしています。

それでは、以上で、木下議員への答弁といたします。〔渡部高明君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、2番、木下心綺君の質問を終わります。  
3番、澤田琢磨君の質問を許します。

○3番（澤田琢磨君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 3番、澤田琢磨君。

○3番（澤田琢磨君） はい。〔澤田琢磨議員登壇〕

3番、澤田琢磨です。質問の機会を与您いただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

階上町では森林伐採が去年見られましたが、何のために伐採をしているのですか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔澤田琢磨議員降壇〕



○（中島孝一君） はい、議長。

○議長（鳶木隼之介君） 中島孝一君。

○（中島孝一君） はい。〔中島孝一君登壇〕

澤田議員にお答えします。

森林は、水源のかん養、山地災害の防止、自然環境の保全、地球温暖化の防止、木材等林産物の供給など多面的な機能を有していますが、森林を構成する立木の育成には長期間を要し、一度失われれば、これらの機能が長期にわたって損なわれます。

このような機能を持続的、安定的に発揮するためには、長期的・計画的な森林の施業が必要であることから、森林法という法律に基づいて森林計画制度が設けられています。

森林計画制度では、国や各自治体、森林所有者等が、それぞれの立場・段階で森林に関する計画を立てることになっています。

また、地域森林計画の対象森林において、立木を伐採する際は、市町村へ届出等を行うことになっていて、今年度は、昨年4月からの届出件数は38件ほどになっています。

伐採の理由としては、①木材加工用として売るため。②木が伸びて隣地にはみ出しているため。③国道脇で倒木の恐れがあり危険なため、などあるようですが、伐採後に、太陽光パネル設置のために利用する予定のものが11件確認できました。

樹木には、光合成という大気中の二酸化炭素を有機物として固定するという重要な働きがあり、幹や枝などに大量に炭素を蓄えています。

樹木を伐採し、その木材を家や家具等に利用することは、木材中の炭素を長期間にわたって貯蔵することにつながるため、温室効果ガスの排出量削減に大きく貢献することになります。

しかし、森林伐採をした後に造林をしなければ、森林の多面的機能を持続的に発揮させることはできません。

このことから、澤田議員の質問では、考えさせられることがあり、大変関心いたしました。

以上で、澤田議員への答弁といたします。〔中島孝一君降壇〕



○議長（蔦木隼之介君） 以上で、3番、澤田琢磨君の質問を終わります。  
5番、永敷奏君の質問を許します。

○5番（永敷奏君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 5番、永敷奏君。

○5番（永敷奏君） はい。〔永敷奏議員登壇〕

5番、永敷奏です。質問の機会を与您いただきありがとうございます。  
それでは、質問をさせていただきます。

道仏中学校では交通安全教室を行っているのですが、階上町ではどのような「交通安全対策」をしていますか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔永敷奏議員降壇〕



○（熊谷道雄君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 熊谷道雄君。

○（熊谷道雄君） はい。〔熊谷道雄君登壇〕

それでは、永敷議員にお答えいたします。

交通災害を防ぐためには、必要に応じた交通規制の見直しや、交通事故危険箇所の調査・改善など、安全な交通環境を維持して、また、関係機関との協力によって、交通安全運動や交通安全教育を強化していく必要があります。

階上町では、交通安全施設、例えばカーブミラーなどですね、カーブミラー等の新設をはじめ、歩道の改良、交通指導隊や防犯指導隊の協力により、登下校時の児童生徒などへの交通指導や通学路パトロール、また、高齢者や幼児・児童を対象にした交通安全教室の開催、街頭啓発活動等を通じた、交通安全意識の高揚に努めております。

平成29年4月からは、高齢運転者による交通事故の抑制を目的として、運転に不安を感じる高齢者の自主的な運転免許証の返納を促してまいりまして、返納した高齢者には、コミュニティバスの回数券を交付する「高齢者運転免許証自主返納支援事業制度」、長ったらしい名前ですけども、を実施しております。要するに免許証返納していただきたいという動きですね、支援を



図っております。その代わりにこのバス、コミュニティバスの回数券を交付するってような施策です。

階上町は、平成 27 年の交通死亡事故から交通死亡事故ゼロを継続しています。昨年 8 月 28 日には交通死亡事故ゼロ 3,500 日を達成し、今日まだ継続しておりますが、もう 3,600 日、10 年にわたって交通死亡事故ゼロが続いております。

昨日も八戸市ではね、死亡事故発生痛ましい死亡事故発生していましたが、階上町 10 年間ゼロでございます。

今後においても、交通安全のまちづくりを目指して、交通安全施設の整備等、道路交通環境の向上に努めるとともに、ライフステージに応じた交通安全教育の推進、広報活動の充実等による交通安全意識の高揚に努める必要があると考えております。

以上、永敷議員への答弁といたします。〔熊谷道雄君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、5 番、永敷奏君の質問を終わります。

6 番、長根陽琥君の質問を許します。

○6 番（長根陽琥君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 6 番、長根陽琥君。

○6 番（長根陽琥君） はい。〔長根陽琥議員登壇〕

6 番、長根陽琥です。質問の機会を与您いただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

階上町では近頃、不審者の目撃がありました。階上町ではどのような「防犯対策」をしていますか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔長根陽琥議員降壇〕



○（小坂正年君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 小坂正年君。

○（小坂正年君） はい。〔小坂正年君登壇〕

それでは、長根議員の質問にお答えします。

まず、不審者を見かけたり、被害に遭ったりした場合は、躊躇せずに、すぐに警察に通報することが大切で、通報後は、最寄りの警察署、交番から警察官がかけつけます。

そして、役場では警察と協力し、不審者情報をほっとスルメールや防災無線、SNSなどにより、町民の皆さんに注意喚起を行っています。

近年は、刑法犯認知件数は減少してきているものの、自転車盗難、車上狙いなどの街頭犯罪が高い割合を占め、加えて振り込め詐欺などの特殊詐欺が悪質、巧妙化しており、社会的な問題となっています。

このような中、人口減少や少子高齢化などの社会情勢の変化に伴い、防犯に対する地域の連帯意識が薄れる傾向にあること、また、地域を支える現役世代が減少し、地域の防犯力の低下が懸念されていることから、階上町では、自らの安全は自ら守るという防犯意識の高揚を図るとともに、地域住民、八戸警察署及び防犯指導隊の連携による地域防犯活動の推進に努めています。

そして、防犯環境の整備を図るとともに、関係機関や地域と一体となって、地域防犯体制の充実、防犯意識の高揚に努め、犯罪のないまちづくりを目指しています。

まず一つ目に、そのために、日ごろから地域住民や防犯活動団体との連携の下に、地域ぐるみの防犯活動を展開しながら、防犯体制、暴力排除体制の充実、二つ目に、広報活動を通じた、効果的な町民の防犯意識の高揚、三つ目に、学校、家庭、警察等と連携し、犯罪の予防の推進を図るとともに、関係機関・団体と協力した街頭指導等の実施、四つ目に、防犯指導隊員の人員確保に努め、地域防犯力の向上、五つ目に、防犯灯の維持管理の強化を推進した犯罪の予防などを行っております。

以上で、長根議員への答弁といたします。〔小坂正年君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、6番、長根陽琥君の質問を終わります。

7番、南上堅星君の質問を許します。

○7番（南上堅星君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 7番、南上堅星君。



○7番（南上堅星君） はい。〔南上堅星議員登壇〕

7番、南上堅星です。質問の機会を与您いただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

階上町をよりよい町にするために議員の皆さんはどのようなことを第一に考えていますか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔南上堅星議員降壇〕



○（下沢育男君） はい、議長。

○議長（葛木隼之介君） 下沢育男君。

○（下沢育男君） はい。〔下沢育男君登壇〕

それでは、南上議員にお答えいたします。

議員は、住民の代表者です。それは、住民が考えていること、思い願っていることの全てを代表するということです。

大きく叫び、強く訴える組織やバックを持った住民の声は容易に把握できますが、地域社会の片隅にいる弱者の声や、組織を持たない住民の小さな声、特に声なき声やため息は聞き取りにくいものです。

そうした大きな声、小さな声、声なき声、ため息全ての声を把握してこれを代表し、住民の心情をつかんで、その心で物事を考えることが大事です。

今日、地域社会は、激動する経済社会情勢の中で、日々変わっていきますから、議会も行政もこれに的確に対処しなければなりません。

そのためには、議員がただ単に、住民の心を代表して、代弁するだけの役割に終始するだけではなく、一步踏み出して、常に住民の中に飛び込み、住民との対話を重ね、住民の悩みと声を汲み取りながら議論を重ねて調査研究を進め、住民全体の福祉向上と地域社会の活力ある進展を目指して、時には住民に訴え、時には住民を指導して、その実現に積極的に努力することが大事であると考えております。

そして、青森県の最東南端に位置し、青森県内で最も早く朝日が昇る「光のふるさと」階上町の、三陸復興国立公園に指定されている階上岳や階上海岸などの豊かな自然や美しい景観、先人達が築き上げてきた歴史や文化など、これらの恩恵を、より発展させながら次世代に引き継いでいかなければならないと、考えているところです。

以上、南上議員への答弁といたします。〔下沢育男君降壇〕



○議長（蔦木隼之介君） 以上で、7番、南上堅星君の質問を終わります。  
9番、荒道咲月君の質問を許します。

○9番（荒道咲月君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 9番、荒道咲月君。

○9番（荒道咲月君） はい。〔荒道咲月議員登壇〕

9番、荒道咲月です。質問の機会を与えていただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

ポケモンは国内外で人気があり、観光資源としても活用できると思います。例えば観光地や町内の目立つ場所に設置することで、観光客の誘致や地域のPRにもつながると思います。現に道の駅に1個置いてありますが、2個目を希望します。階上町の地域活性化を目的に、ポケモンのデザインを使ったマンホールの設置を提案します。

以上、壇上からの質問を終わります。〔荒道咲月議員降壇〕



○（小松雅彦君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 小松雅彦君。

○（小松雅彦君） はい。〔小松雅彦君登壇〕

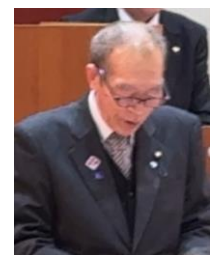
荒道議員にお答えいたします。

ポケモンのデザインを使ったマンホール「ポケふた」設置の提案には、大賛成です。

ポケふたは、ポケモンたちの魅力と各地域の魅力を知ってもらうことを目的に、1枚1枚オリジナルでデザインされているようで、マンホール設置後30年から40年の間、交換の必要がないようです。

また、ポケふたは、2024年8月現在で、37都道府県に359枚設置されているようで、最も多いのは北海道で42枚、2番目は宮城県で35枚、3番目は岩手県で27枚となっているようで、これからもどんどん増えていきそうだと思います。

青森県内では、八戸市と階上町に設置されています。



デザインは、ポケモンが1匹以上描かれたデザインとなっていて、選出されるポケモンは、その場所の名称や風土などに関連している場合もあります。

八戸市の蕪島には、イシツブテとキャモメがデザインされたポケふたが、そして、町の道の駅はしかみには、ナマコブシとバチンウニとユキハミがデザインされたポケふたが設置されています。

ですが、ポケモンマンホールについては、各自治体のからの反響も多く、当面の製造予定数を大幅に上回る問い合わせのため、2019年12月19日をもって「お問い合わせ入力フォーム」を閉じ、新規設置希望の受付が、一旦停止となっているようです。

このことから、すぐにはどうのこうのとはなりません、荒道議員の地域活性化に対する御提案に、感服いたしました。

蛇足ですが、当町には、トトロに出てくる木のトンネルに似たところや、トトロに似せた植木があります。併せて、SNSなどで紹介できるとさらに、効果が期待できると思います。まだ、たくさんの観光スポットがあると思います。階上探偵団を作り、発見することは、楽しみにもつながると思います。

御提案ありがとうございました。

以上で、荒道議員への答弁といたします。〔小松雅彦君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、9番、荒道咲月君の質問を終わります。  
10番、太田珠愛君の質問を許します。

○10番（太田珠愛君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 10番、太田珠愛君。

○10番（太田珠愛君） はい。〔太田珠愛議員登壇〕

10番、太田珠愛です。質問の機会を与您いただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

道仏中学校では、障がいのある人へ向けて、スロープや車いす、段差をなくすなどのバリアフリーが充実している環境なのですが、階上町は、障がいのある人へ向けて、どのような配慮を行っているのでしょうか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔太田珠愛議員降壇〕



○（上道二三男君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 上道二三男君。

○（上道二三男君） はい。〔上道二三男君登壇〕

太田議員にお答えいたします。

障がい者施策は、障がいのある人もない人も相互の個性の差異と多様性を尊重し、ともに支え合いながら生活できるという考え方が基本となっております。



これに伴って、障がい者福祉の方向性は、これまでの施設福祉から障がい者の住む地域や家庭で福祉サービスを受ける地域福祉、在宅福祉へと移行しています。

ともに支え合う福祉社会づくりを目指し、障がい者の社会参加を促進するため、教育の充実、雇用・就業の促進、生活環境の整備などを進めていくとともに、障がいの予防・早期発見・早期治療からリハビリテーションまで一貫した保健・医療・福祉サービスが提供できる体制整備を進めていくことが必要です。

このため、階上町では、障がい者への理解の普及と在宅福祉サービスなどの援護施策の充実に努めています。

また、高齢者や障がい者を取り巻く生活環境を整えるため、道路や公共施設等において、バリアフリー化を推進しています。

役場やハートフルプラザ・はしかみなどの公共施設には、障がいのある方が、安心安全に利用していただけるように、スロープの設置や車イスを配置したり、駐車場には「思いやりの駐車スペース」を設けるなどしています。

現在は、令和8年度の国民スポーツ大会へ向け、バリアフリー化の推進やユニバーサルデザイン化、自動ドア、センサー蛇口などへの取組も行っています。

このほか、視覚障がい者への配慮としては、「音の出る信号機」や「歩道の点字ブロック」なども設置しています。

これからも、お互いの個性や多様性を認め、支え合い、助け合えるよう、暮らしやすい生活環境づくりに、取り組んでいきます。

以上で、太田議員への答弁といたします。〔上道二三男君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、10番、太田珠愛君の質問を終わります。

11 番、北城莉央君の質問を許します。

○11 番（北城莉央君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 11 番、北城莉央君。

○11 番（北城莉央君） はい。〔北城莉央議員登壇〕

11 番、北城莉央です。質問の機会を与えていただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

階上町議員の皆さんの主な仕事の内容と町民からの要望にどのように対処しているのかを教えてください。

以上、壇上からの質問を終わります。〔北城莉央議員降壇〕



○（林貢君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 林貢君。

○（林貢君） はい。〔林貢君登壇〕

それでは、北城莉央議員にお答えいたします。

階上町を元気で住みよいまちにしていくことは、町民の共通した願いでございます。

そのためには、町民の皆さん一人一人が十分に話し合い、それを実行していくことが大切になりますが、そのために町民全員が集まって議論を深めていくことは、現実的ではありません。

そこで、町民が選挙によって公選した議員によって組織され、町民の意思を代表・決定する合議制の機関として議会があります。

そして町議会は、町民の皆さんから選挙によって選ばれた議員によって組織され、町の条例の制定や予算など重要なことを決定するための議決機関であります。

町議会の最も重要で基本的な役割は、法律に定められた町の重要事項について、町民に代わって、町としての最終的な意思決定を行うことです。

そこで、議会の主な仕事は、①町の条例を定めたり、改正したりすること。②町の予算を決定し、決算を認定すること。③町の税金、使用料、手数料などを定めること。④重要な契約の締結や財産の取得又は処分へ同意すること。



⑤これは行政組織の重要な役割を担当します、副町長、教育長、教育委員、監査委員、農業委員などの選任に同意することであります。

また、町長部局の執行機関が、適正な事務などを執行しているかを監視する権限と責任を持ち、町政の発展のために活動しています。

ほかにも、町民や団体等から提出された請願・陳情の受理・審査をし、必要と定めるものについては、これを採択し、必要に応じて町長などに送付してその実現を求めたり、町政の発展や住民福祉の向上につながることに ついて、国や県などの関係機関に意見書を提出したり、国政や社会問題などについて議会の意思を明らかにするため、その決議を行ったりします。

以上で、北城莉央議員への答弁といたします。〔林貢君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、11番、北城莉央君の質問を終わります。  
12番、中嶋心君の質問を許します。

○12番（中嶋心君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 12番、中嶋心君。

○12番（中嶋心君） はい。〔中嶋心議員登壇〕

12番、中嶋心です。質問の機会を与えていただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

階上町での移動手段の多くが自動車ですが、コミュニティバスを利用すると、どこまで行くことができますか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔中嶋心議員降壇〕



○（百目木和俊君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 百目木和俊君。

○（百目木和俊君） はい。〔百目木和俊君登壇〕

中嶋心議員の質問にお答えいたします。

階上町コミュニティバスは、平成21年4月、皆さんが生まれる1年前か2年前だと思います、町内の生活交通の



確保と住民福祉の向上を目的として運行されております。

コミュニティバスの利用料金は、1回の乗車につき100円となっておりますが、中学生以下や身体障がい者の方は、無料で利用できます。

町内のコミュニティバスのコースは、ハートフルプラザ・はしかみを発着点として、東部線、蒼前線、金山沢線、田代線の4系統があります。

コミュニティバスを利用すると、どこまで行くことができるかということですが、道仏、大蛇、小舟渡の方は、東部線を利用して、ハートフルプラザで蒼前線に乗り換えますと、道の駅はしかみや石鉢ふれあい交流館、みうらクリニックなどへ行くことができます。

金山沢線に乗り換えると、金山沢方面へ行くことができますし、田代線に乗り換えると、フォレストピア階上、わっせ交流センターなどへ行くことができます。

また、コミュニティバス以外になりますが、階上庁舎前で南部バスに乗り換えると、八戸市民病院やラピア方面に行くこともできます。

階上町コミュニティバスの運行情報は、「Google マップ」で検索できるようになっています。Google マップによる経路検索は、最寄りの駅やバス停の名称が分からなくても、出発地と目的地を設定するだけで検索が可能で、様々な公共交通機関を組み合わせ、目的地までの移動が容易になります。

中嶋議員も、今朝、学校から役場までコミュニティバスの東部線を利用したと伺っていますが、コミュニティバスの運行情報は、「NAVITIME」、「ジョルダン」、「Apple マップ」等でも検索が可能ですので、試してみてくださいいかがでしょうか。

以上で、中嶋心議員への答弁といたします。〔百目木和俊君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、12番、中嶋心君の質問を終わります。

13番、長根明凜君の質問を許します。

○13番（長根明凜君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 13番、長根明凜君。

○13番（長根明凜君） はい。〔長根明凜議員登壇〕

13番、長根明凜です。質問の機会を与您いただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。



私の家族に高齢者、障がい者がいるのですが、そのような人に向けた取組は何かありますか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔長根明凜議員降壇〕

○（大江和夫君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 大江和夫君。

○（大江和夫君） はい。〔大江和夫君登壇〕

それでは、長根明凜議員の質問にお答えいたします。

始めに、高齢者に向けた取組としては、介護が必要にならないように、介護予防事業を計画し、高齢者が積極的に参加できるよう仕組みを作っております。



例えば、社会福祉協議会、あるいは見心園などの町内の介護事業所へ委託し、65歳以上の方を対象に、毎週月曜日と木曜日に、入浴サービス、あるいは舞踊教室、手芸教室、裂き織り教室、それから体操、カラオケなどのたくさんの方の趣味活動を通して高齢者の生きがいと健康づくりを進めている「ハート生き生き事業」でございます。

次に、高齢者が住み慣れた地域で孤立することなく、安心して生活できるように、住民や関係機関、団体などが助け合い活動のネットワークを構築し、生活支援や介護予防サービスの充実と互いに支え合う体制・地域づくりを推進している「生活支援体制整備事業」という事業でございます。

また、地区集会所等において、ほのぼの交流協力員を中心とした「ほのぼの交流会」活動の計画的推進の支援を図り、高齢者の介護予防と仲間づくりを推進している「ほのぼの交流会開催事業」というものでございます。

75歳以上の高齢者を対象とした地区毎に開催する敬老会に対し助成を行うとともに、地域ぐるみの活動として開催に関わる支援を図っている「敬老会開催事業」などがあります。

また、身体や精神に障がいのある方が、地域の中で生活を続けていけるよう、支援、お手伝いですが、するサービスのことを「障がい福祉サービス」といいます。

障がいのある方が、自分の意思で、自分の望む生活を、生きがいをもって生活できるよう、必要な「福祉サービス」の提供に取り組んでおります。

例として、障がいのある方が、受けることができる「福祉サービス」は、

自宅で利用できる「訪問系サービス」や、施設を利用する「日中活動系サービス」など、多くのサービスがございます。

自分に必要なサービスは受けられるのか、どこで・どのような手続が必要なのかを、分かりやすく「しおり」にし、必要なサービスの説明や「しおり」の配布を行っております。

また、障がいのある方が、自立して社会参加ができるように、その必要なサービスを受けられるための「福祉サービス」を提供する事業所と、連携・協力し、身近な地域で快適な生活ができるよう、体制を整えています。

以上のような事業を行っておりますが、難しい文言も中にはあったらうと思います。分からないことがあれば、役所の方へ、介護福祉課あるいは三つほどありますので、どうぞ来て尋ねていただければと思います。

以上で、長根明凜議員への答弁といたします。

一つ皆様に最後ですが、ちょっと全議員が後ろを振り向いてください。後ろ振り向いてください。傍聴者がこれだけ来ています。時々ここに入りきれない傍聴者もいます。我々議員は普段こういう活動しますので、よくお見知りおきのほどお願いいたします。

以上で壇上から答弁を終わります。〔大江和夫君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、13番、長根明凜君の質問を終わります。  
8番、畑中烈心君の質問を許します。

○8番（畑中烈心君） はい、議長。

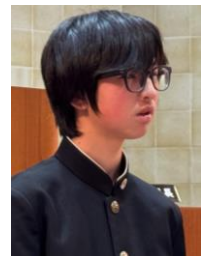
○議長（蔦木隼之介君） 8番、畑中烈心君。

○8番（畑中烈心君） はい。〔畑中烈心議員登壇〕

8番、畑中烈心です。質問の機会を与您いただきありがとうございます。それでは、質問をさせていただきます。

階上町ではどのような「公害対策」をしていますか。

以上、壇上からの質問を終わります。〔畑中烈心議員降壇〕



○（大下修君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 大下修君。

○（大下修君） はい。〔大下修君登壇〕

畑中議員にお答えいたします。

清潔で住みやすい生活環境を創造するために、町民意識の啓発、悪臭対策や排水対策、更には、空き地管理の強化に努める必要があります。

また、騒音や振動・悪臭・水質汚濁等に対して関係機関が協力し、その対策を講じていく必要があります。

階上町では、町民が協力しあって、清潔なまちを創出し、健康的で潤いのある生活を維持するため、町民の主体的な取組によって、環境保全・美化の促進を図るとともに、町民参加による環境衛生対策の展開を図ることを目指しています。

また、し尿処理については、快適で衛生的な環境を構築するために、公共下水道処理区域と大蛇地区漁業集落排水処理区域内では、その加入促進に努め、また、それ以外の区域では合併処理浄化槽への転換促進に努める必要があります。

騒音・振動・悪臭・水質汚濁等については、その原因者や事業者に対して、適切な指導や防止対策等を講じ、安心できる生活環境を維持できるように、地域の環境整備に努めていくことが大切であると考えています。

また、悪臭や水質汚濁等については、青森県の地域県民局や八戸市などの関係機関と緊密な連携をとりながら、定期的に調査・測定を行うなど、その防止と改善に努め、必要に応じて事業者と公害防止協定の締結などを進めていければと思っています。

以上で、畑中議員への答弁といたします。〔大下修君降壇〕

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、8番、畑中烈心君の質問を終わります。

これにて、一般質問を終了いたします。



---

## ◎階上町議会議長挨拶

○議長（蔦木隼之介君） 以上で、本日の日程は、全部終了いたしました。

この際、階上町議会議長から発言の申出がありますので、これを許します。



○階上町議会議長（長根岩夫君） はい、議長。

○議長（蔦木隼之介君） 階上町議会議長、長根岩夫君。

○階上町議会議長（長根岩夫君） はい。〔長根岩夫君登壇〕

階上町議会の議長を務めております長根でございます。道仏中学校の皆様には、大変御苦勞様でございました。本日は、町議会の本会議場を使用いたしまして、初めての中学生模擬議会を開催することができました。

議長には蔦木隼之介さんが務められまして、12名の生徒の皆さんが議員として登壇をされ、一般質問の形で質疑をしていただきました。

本来であれば、登壇の他に議員席の方で再質問、再々質問ということで討議を重ねることになっておりますが、今日は簡略した形で討議をさせていただきました。

町議会における答弁は、本来、町の行政を司る町長、あるいは課長さん方が、務められます。今回は特別に、町議会議員の皆さんにお願いをいたしたところであります。議員の皆様には、ありがとうございました。

本日、皆様による質疑では、階上町が直面する重要な課題や、生活に密着した議題を取り上げた上で、的確な質問、御提案などもございました。更には、当町の将来を見据えたテーマを議題として取り上げるなど、立派な本会議であったと思います。

皆様には、日頃から日常をしっかりと見つめ、真剣に物事を捉えようとする強い意気込みが感じられました。大変に頼もしく感じたものであります。



さて、町議会議員は、選挙によって町民の皆様から選任されます。議員は、町民の皆さんの御意見を拝聴し、考察と協議を重ねながら、提言などに取りまとめ、行政改革等に向けて、努力をしております。町議会といたしましても、町民の皆様が豊かさを実感できるまちづくりに向け、今後とも努めてまいりたいと考えております。

本日、議員として、模擬議会を経験されました皆様には、行政への参画や議会のあり方についてお考えを新たにされたこともあるかと思えます。公職選挙法により、議員の選挙権は18歳からとなっております。

皆様に取りましても、そう遠い将来ではない。そういうことで階上町の更なる発展のためにも、皆様には新たな造詣を作り出す豊かな想像力と、確かな良識を持ちまして、将来にわたり、町のために御活躍をいただきますようお願いをいたしたいと思えます。

結びに、学校関係者の皆様、そして保護者の皆様には、御協力をいただきまして誠にありがとうございました。

心より御礼を申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

御苦勞様でございました。〔長根岩夫君降壇〕

---

### ◎閉会の宣告

○議長（蔦木隼之介君） これにて、令和7年第1回階上町中学生模擬議会を閉会いたします。

（閉会時刻 午前11時13分）

---

### ◎修礼

○議会事務局長（佐京実君） 修礼を行いますので御起立ください。礼。直れ。御着席ください。

---

地方自治法第 123 条第 2 項の規定によりここに署名する。

階上町議会議長 長根岩夫

中学生模擬議会議長 葛木隼之介

会議録署名議員（中学生議員） 荒道翔梧

# 《議場内議席表》

(傍聴席)			
-------	--	--	--

--	--	--	--

8番 <small>はたなか れつし</small> 畑中 烈心	9番 <small>あらみち きつき</small> 荒道 咲月	10番 <small>おおた しゆな</small> 太田 珠愛	11番 <small>きたじょう りお</small> 北城 莉央	12番 <small>なかじま ここ</small> 中嶋 心	13番 <small>ながね あかり</small> 長根 明凜
--	--	--	---	---------------------------------------	--

1番 <small>あらみち しょうご</small> 荒道 翔梧	2番 <small>きした しき</small> 木下 心綺	3番 <small>さわだ たくま</small> 澤田 琢磨	5番 <small>ながしき しん</small> 永敷 奏	6番 <small>ながね はるか</small> 長根 陽琥	7番 <small>なんじょう けんせい</small> 南上 堅星
---	--------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------------	--

中島	熊谷	小坂	下沢		書記	長根	森	大江	百目木
孝一	道雄	正年	育男	演 壇		岩夫	榮吉	和夫	和俊

		土橋美加佐	渡部 高明	事務局長	議長 <small>つたきしゆんのすけ</small> (蔦木隼之介)	OP	林 貢	上道二三男	小松 雅彦	大下 修
--	--	-------	-------	------	---	----	-----	-------	-------	------

--	--	--

--	--	--



令和7年第1回階上町中学生模擬議会  
令和7年1月23日開会

階上町議会事務局

〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字天当平1番地87

直通番号 0178-88-2369 FAX0178-88-2117

ホームページ <http://www.town.hashikami.lg.jp/>

メールアドレス [gikai@town.hashikami.lg.jp](mailto:gikai@town.hashikami.lg.jp)